



福岡県立宗像高等学校 グランドデザイン

校訓 質実剛健 自彊不息
スローガン 「宗高から日本へ、そして世界へ発信」－夢に向かって－
めざすもの 「革新する伝統 宗高新世紀」
 明るく、楽しく、いきいきと
 － 当たり前のことを当たり前。その継続・徹底が「特別」になる。－
将来ビジョン 併設型中高一貫教育校の特徴を活かし、「宗高の精神－たくましく 自ら励み 未来を拓く－」を兼ね備えた人材を育成する。

育成を目指す資質・能力 －明るく、楽しく、いきいきと－

主体性

協働性

探究力

コミュニケーション力

自他ともに大切に
する心

粘り強く
チャレンジする力

○DP (ディプロマポリシー)

本校を卒業するまでに身に付けさせる力

- ・文を尊び、体を練り、自ら精進する力。
- ・自らの使命を自覚し、思いやりの心を持って社会に貢献する力。
- ・郷土を深く愛し、文化と伝統を尊重する姿勢。



○CP (カリキュラムポリシー)

本校が展開する教育活動

- ・中高一貫教育校として、中高合同のより魅力的な教育活動。
- ・自らの目標に向けて選択できるカリキュラムの編成。
- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する教科指導。
- ・英語力向上を目指すイマージョン教育。
- ・高校3年間及び中高6年間に応じたキャリア教育。



○AP (アドミッションポリシー)

本校が求める生徒像

- ・主体的に考え、自ら決定し、率先して行動する生徒。
- ・高い目標を掲げ、その実現に向けて粘り強く努力する生徒。

カリキュラム・マネジメント

本校の指導内容等

生徒支援

- ・高い規範意識と自律の精神の育成
- ・思いやりのある生徒の育成
- ・粘り強く挑戦し続ける生徒の育成
- ・生徒会や各種委員会の主体的活動
- ・リーダーの育成
- ・エコスクールとしての取組

教育推進・研究開発

- ・学習指導、教育課程の研究
- ・主体的な学習活動の支援
- ・中高が連携し、魅力ある行事の実施
- ・効果的な広報活動
- ・中高P T A活動運営の円滑化
- ・教員の資質向上に向けた研修の充実

「鍛ほめ福岡メソッド」の実践

進路支援

- ・高い志の自己実現に向けての支援
- ・大学入試の変革への対応
- ・キャリアに関する学習を主体的に行う生徒の育成
- ・社会で役立つ幅広い教養と高い知識の養成
- ・主体的な読書活動を促す取組の実施

特別活動等

- ・高校3年間及び中高6年間で融合した教育活動の推進
- ・探究活動の取組と継続した研究
- ・海外・国内研修とそれに関連する研究
- ・協働性やリーダーシップの育成

令和3年度教育重点目標

上記に掲げた資質・能力を子どもたちに育むため、以下の3点を中心とした指導を行い、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。

1 力を伸ばす学習指導と授業改善

- (1) 生徒の主体性に重点を置いた学習指導のあり方を工夫し、生徒が課題意識を持って自ら学習に取り組む姿勢、粘り強く物事を探究する姿勢を育成する。
- (2) 生徒の実態を踏まえ、生徒の力を最大限伸ばすために、「ハイブリット型学習」をはじめとする「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善、観点別評価による学習評価の研究を推進する。(主体的・対話的で深い学び、観点別評価をテーマにした授業研究大会、生徒による授業評価を実施し、常に改善に取り組む体制を構築する)

2 自律心を涵養する生徒指導

- (1) ルールやしぐみの意味についてよく考え、その理解に基づいて自らを律し、生徒相互の力によって、より良い学校生活を実現する意識と姿勢を育成する。
- (2) 協働性、探究力、コミュニケーション力の育成や、自己の役割に対する責任感の醸成につながるように、カリキュラム・マネジメントの観点から学校行事や部活動のあり方や内容について改善・充実を図る。

3 高い志を育てる進路指導

- (1) 中高一貫教育校として、6年間を見通した進路指導・キャリア教育の体系的指導計画(マトリックス等)を策定し、継続的にその改善・充実を図る。
- (2) 「夢に向かって」の意義等について指導を徹底し、「夢に向かって」を継続的・効果的に活用し、自らの将来の目標実現に向けた実践力を育成する。